

## 診療情報を利用した臨床研究について

虎の門病院放射線治療科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめるものです。この研究では、亡くなられた方の診療情報も、貴重な情報として、研究対象として扱わせていただきます。この案内をお読みになり、ご自身やご家族等がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「ご自身やご家族等の診療情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の相談窓口までご連絡ください。

### 【対象となる方】

調査対象となる期間： 2020年4月1日 ～ 2025年10月31日の間 に、虎の門病院放射線治療科で、全身照射を受けられた方

### 【研究課題名】

全身照射における異なる放射線治療装置・治療計画装置間の線量分布比較と線量計算精度の検証

### 【研究の目的・背景】

全身照射（TBI）は、造血幹細胞移植の前処置として全身を均一に照射する特殊な放射線治療です。TBIでは、大照射野・長照射距離・不均一な体厚など、通常の外部照射とは異なる線量計算条件が求められます。近年では、回転型強度変調放射線治療の導入により、眼球、肺、腎臓、肝臓、生殖腺などの正常組織への線量を低減し、有害事象の発生率を抑制できることが期待されています。本研究の目的は、異なる治療装置および治療計画装置間における TBI 線量分布の差異を定量的に比較し、その臨床的妥当性を評価することです。さらに、治療計画装置による計算結果と実測データを比較することで、線量計算精度を検証し、TBI における線量評価の信頼性向上を目指します。

### 【研究のために診療情報を解析研究する期間】

2026年2月25日 ～ 2029年3月31日

### 【単独／共同研究の別】

虎の門病院と東京都立大学の共同研究

### 【個人情報の取り扱い】

お名前、ご住所などの特定の個人を識別する情報につきましては特定の個人を識別することができないように個人と関わりのない番号等におきかえて研究します。学会や学術雑誌等で公表する際にも、個人が特定できないような形で発表します。

また、本研究に関わる記録・資料は東京都立大学健康福祉学部放射線学科において研究終了

後 5 年間保管いたします。保管期間終了後、本研究に関わる記録・資料は個人が特定できない形で廃棄します。

【診療情報を虎の門病院外へ提供する場合】

診療情報は虎の門病院で特定の個人を識別することができないように個人と関わりのない番号等におきかえます。データをパスワード付きのファイルに圧縮・暗号化し、CDに記録したものを東京都立大学健康福祉学部放射線学科へ郵送します。

【利用する診療情報】

診療情報：診療記録、CT データ、放射線治療計画データ

【研究代表者】

虎の門病院 放射線部 ・ 小塚拓洋

【虎の門病院における研究責任者・研究機関の長】

研究責任者：放射線部 ・ 小塚拓洋

研究機関の長：院長 門脇 孝

【利用する者の範囲】

東京都立大学健康福祉学部放射線学科 大平新吾

【研究の方法等に関する資料の閲覧について】

本研究の対象者のうち希望される方は、個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲内に限られますが、研究の方法の詳細に関する資料を閲覧することができます。

【ご質問がある場合及び診療情報の使用を希望しない場合】

本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、またはご自身やご家族等の診療情報につき、開示または訂正のご希望がある場合には、下記相談窓口までご連絡ください。

また、ご自身やご家族等の診療情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2027年1月1日までの間に下記の相談窓口までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様にご不利益が生じることはありません。

【相談窓口】

虎の門病院 放射線部 ・ 臺洋平

電話 03-3588-1111(代表)